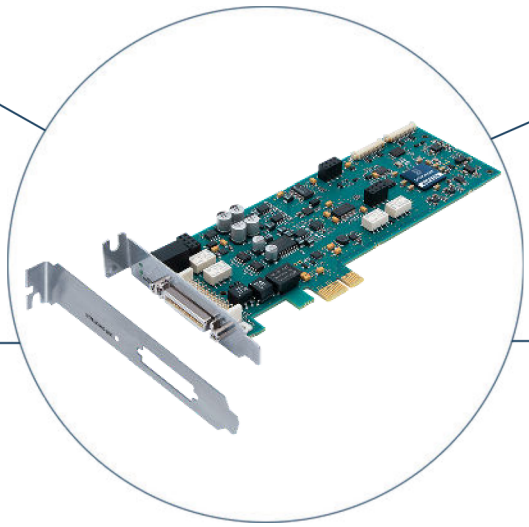
新たな定番となる PCIe ステレオ サウンドカード

ALP221e は、Windows および Linux 環境で動作する PC ベースのプロ用オーディオシステム向けの、多用途な PCIe サウンドカードです。高い信頼性と安定性により、放送（24 時間 365 日運用）、音声制作、優れた音質が求められるオーディオ測定など、あらゆる用途に対応します。

どのような用途にも対応できるカードです。ステレオ AES3 の入力・出力を 1 系統ずつ備えています。遅延ゼロの内蔵ミキサーにより、物理入力・ソフトウェア入力のオーディオチャンネルを、物理出力・ソフトウェア出力へ自由にルーティング・ミックスできます。



主な特長

- Windows・Linux 対応
- 長期にわたる高い安定性
- Digigram ならではの高音質
- マルチアプリケーション
- 途切れのない信頼性

＊ 近日対応予定　　本資料は英語版製品シートの参考訳です。

お問合せ 株式会社ヴィレッジアイランド
www.village-island.com　TEL 03-6409-6206

1　フォーマット

寸法
L 168 mm x H 69 mm x W 20 mm
（L 6.6 x H 2.7 x W 0.8 インチ）

フォームファクター
ロープロファイル
（標準・ロープロファイルの
ブラケットを付属）

拡張バス
PCI Express（PCIe）x1
（x2、x4、x8、x16 互換）

2　ドライバー

対応 OS
Windows（Windows 10、Server 2016 以降）
Linux（Linux カーネル 4.9 以降）

ドライバー
Windows：ASIO、WASAPI／DirectSound
Linux：ALSA、libgpiod

ドライバーパッケージ
マルチアプリケーション・
マルチカード対応
API を提供

3　コントロールパネル

Digigram ALP-X ASIO 設定（Windows）
• ASIO コントロールパネル：最大 8 枚の ALP-X カード（カード間同期）
• ASIO で使用する入出力を選択（その他は WASAPI で使用可能）

Digigram ALP-X Manager（Windows）
• ALP-X シリーズ全体を 1 つのコントロールパネルで管理
• 最大 8 枚の ALP-X カードを管理

主な機能
FPGA ベースの遅延ゼロのミキサー
入力・出力レベルの調整
モニタリング・録音前のミキシング
同期の選択



4　ハードウェア仕様

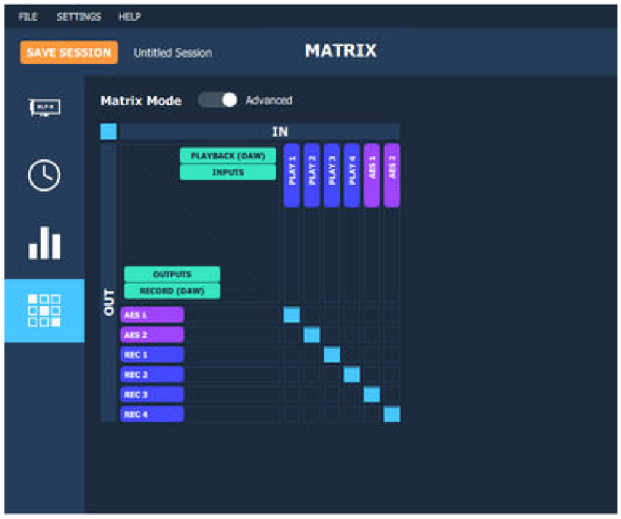
入力

デジタル
ステレオ AES3 入力 1 系統
デジタルゲイン：-90～+12 dB（0.1 dB ステップ）
サンプルレート：32、44.1、48、64、88.2、96、128、176.4、192 kHz
ハードウェア SRC 周波数比：1:8～7.5:1

出力

デジタル
ステレオ AES3 出力 1 系統
出力ゲイン：-90～+12 dB（0.1 dB ステップ）
サンプルレート：32、44.1、48、64、88.2、96、128、176.4、192 kHz

5 マトリクス



6　サンプルフォーマット

PCM（8、16、24、32、32 float bit）、Float IEEE754

7　ケーブル・コネクター仕様

ブレイクアウトケーブル
全長 1 m
オーディオ入出力：XLR

ボード間同期



8　同期ソース

• 内部クロック（kHz）
32、44.1、48、64、88.2、96、128、176.4、192

• AES3（SRC 付き）

• カード間クロック＊（ボード間同期ケーブルで最大 8 枚の ALP-X カードを接続可能）

＊ 近日対応予定　本資料は英語版製品シートの参考訳です。

お問合せ　株式会社ヴィレッジアイランド
www.village-island.com　TEL 03-6409-6206